

IAPD Webinar

真・善・美・利の価値創造

歴史学者トインビー博士は「すべての歴史は一つの言葉に集約できる。成功ほど失敗するものはない」と、明言している。

いま、世界的多大な問題群の波にのみ込まれ、岐路に立たされている。この難局を乗り越える哲理は、失敗の歴史を洞察し、人類史の英知で、文化、芸術、哲学、宗教の伝統の中から見い出すことができるものである。

正義は「真」に、勇氣は「善」に、感性は「美」に、「利」は節制へ、「物質文明」から「生命文明」へ、そして「宇宙的ヒューマニズム」へ。
LIFE (生命・生活・人生) —————

“真の Human Life ” を共に考える対話フォーラム。

日時 : 2021年6月17日(木) 14時~16時

主題 : 「真・善・美・利の価値創造」

講師 : 一色 宏 先生 (ロゴデザイナー)

申込み : 下記の事務局 Eメール宛に

① お名前 ② 肩書 ③ Email アドレスを明記の上ご送信下さい。

締切 : 6月14日(月)

※申込みの方には直前に Zoom 会議への入室案内 (ID/Pass) を Email でご送信します。

連絡先 : IAPD-Japan 事務局

〒160-0022 新宿区新宿 5-13-2

電話 03-5363-5181 FAX03-5363-5182

Email : ishii@iapd.upf-jp.org 担当 : 石井

主催 : IAPD-Japan / 宗教者平和大使協議会

後援 : 宗教新聞社 / 美の哲学・実学研究会

《プロフィール》

● 講師：一色 宏（いっしき ひろし）先生

愛媛県松山市出身。洋画・日本画を学びながらデザインの世界に入る。美学・哲学の師の教えのもとに、なぜ、人間が真・善・美・利を求めていくのかを探究しながら、デザインがどのような働きをするのか、また、必要なのかを考え、人と社会に寄与できる事を願って製作に専念する。人間の美的感性が生活文化を高める役割や、企業文化の創造へのデザインの責任。良いものを世に伝えるという大きな役目があり、現状をより良いものに変えるために尽力している。そして、企業のあるべき社会的価値、人類的価値の生命尊厳の哲理を根底にした万象の共感を呼ぶ企業存在となることを念願している。

今まで、多くの企業、団体など、多元的なデザインを担当し、特に現在、コーポレートシンボルやブランドマークなどのデザインに傾注している。制作したシンボルマークは世界 192 か国にひろがっている。話題を呼んだ山田養蜂場のメッセージ広告シリーズは多方面に転載され、BENETTON のアートディレクターに絶賛される。朝日広告賞、毎日デザイン賞受賞。

現在、特別プロジェクトとして、環境問題に関する優れた技術を開発した企業や、人道支援をされている団体・組織の応援のためのビジョンを表すシンボルや、ブランドマークの制作に尽力している。また、理念詩の作成にも力を入れている。

献詩／広島市制 100 周年記念「米ソ宇宙平和サミット」宇宙飛行士への献詩「ROSE COSMOS」
追悼詩／鈴木その子追悼「美しき生命永遠なれ」／山田養蜂場創業者、山田正雄会長「蜂花誓願之詩」
／調香師・上野素敬追悼詩「恋香歌」
／美空ひばり十三回忌、法要詩「ひばり天舞抄」

顕彰詩／福島原子力発電所・所長吉田昌郎氏顕彰

著書：『美の実学』日本地域社会研究所。『「美利善」の価値創造』（市河正彦氏との共著）幻冬舎、『一日一訓』未来創庵。『心暦』創美庵。

役職：NPO 徳育と人間力育成研究所理事、NPO 日本技術振興会理事、NPO 再チャレンジ東京理事、ライフバランスリサーチセンター理事。ローマニアンネットワークセンター副会長

● コメンテーター：竹内 清治（たけうち せいじ）先生

愛媛県八幡浜市出身。九州大学在学中仏教に関心を注ぎ、出家・修道を志す。求法の中で回心に至り、その後は、仏教だけではなく、キリスト教、儒教、神道等、東西の宗教、思想の研修を重ね、聖賢の遺徳を仰ぎ、講義、執筆、講演等を継続しながら、教育活動を国内だけでなく、海外にも展開している。

現在：(社団法人) 青少年交流振興協会参与、大洲藤樹会会員、八幡浜市史談会会員